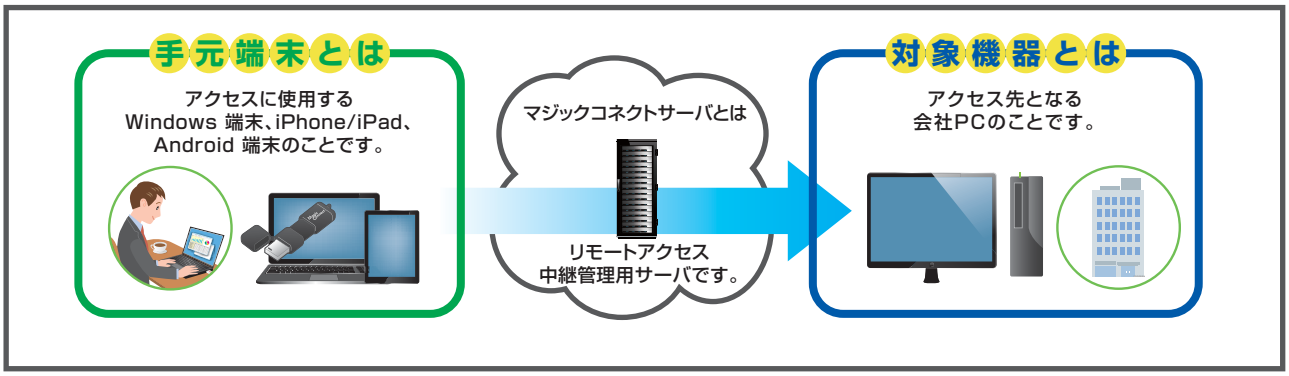
はじめに

マジックコネクトは、手元端末から対象機器に安全に接続できるリモートアクセスサービスです。



ご利用までの流れ

1 配布物の確認

アカウント管理者※から配布された右記の物をご確認ください。

※ 貴社において、マジックコネクトのアカウントやUSB キーなどの管理を担当されている方です。

配布物	詳細
マジックコネクトのアカウント情報	以下の３つの情報です。 □サーバ情報　□アカウント（ユーザ名）□パスワード
指紋認証 USB キー	MagicConnect と書かれた USB キーです。 ※USB キーはアカウント情報に紐付いています。
セットアッププログラム（対象機器用）	以下のプログラムです。 □mcclient20_setup.exe
管理機能の利用手順（一般ユーザ用）	パスワードの変更や接続履歴を確認したい場合には、こちらの手順書をご覧ください。

2 指紋情報の登録 …… P.②

3 対象機器の設定 …… P.④

4 手元端末の設定／操作
[Windows] …… P.⑨
[iOS] …… P.⑮
[Android] …… P.⑲

困ったときは

エラーなどでセットアップがうまくいかない場合は、お客様サポートページ（http://www.magicconnect.net/support/）の［困ったときは］をご覧ください。
上記を参照しても、問題が解決しない場合は、貴社のアカウント管理者へお問い合わせください。

指紋情報の登録

OS：Windows 7 Ultimate を例に説明します。

設定内容

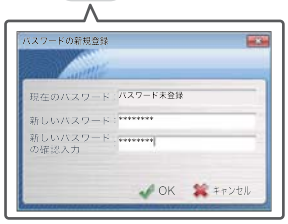
1. 指紋認証 USB キーに指紋 / パスワードを登録 …… P.②

1. 指紋認証 USB キーに指紋 / パスワードを登録

Step1 パソコンに指紋認証 USB キーを挿し、[スタート]-[コンピューター] から CD ドライブ [MagicConnect] をダブルクリックします。
認証方式選択画面で、認証方式を選択します。

(a)指紋認証を選択した場合
下記手順へお進みください。

(b)パスワード認証を選択した場合
P.③ Step1 へ お進みください。

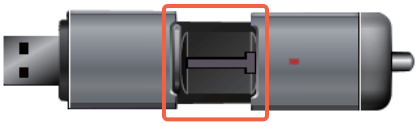


(a) 指紋認証を選択した場合

Step1 指紋を登録する指を選択し、「登録」を押します。
(選択した指は、緑色に変わります。)

> ⚠注意 登録後、指紋の再登録や削除はできません。
> 指紋の再登録や削除が必要な場合は、指紋認証USBキーの初期化をアカウント管理者に依頼してください。

Step2 メッセージに従い、指紋認証 USB キーのセンサの位置に指の第 1 関節を置き、指の腹を当てゆっくりとスライドします。
同じ指で 3 回繰り返します。



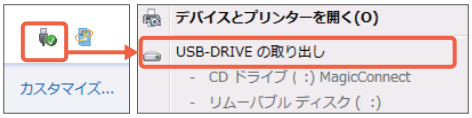
Step3 完了後、「登録しました。」と表示されます。
(登録が完了した指は、白色に変わります。)

Step4 上の Step1 ～ Step3 の作業を繰り返し、最低 2 指(最大 10 指)を登録します。

Step5 「終了」を押して、指紋の登録を完了します。

> ⚠注意 完了後、指紋の追加登録はできません。
> 指紋の追加登録が必要な場合は、指紋認証USBキーの初期化をアカウント管理者に依頼してください。

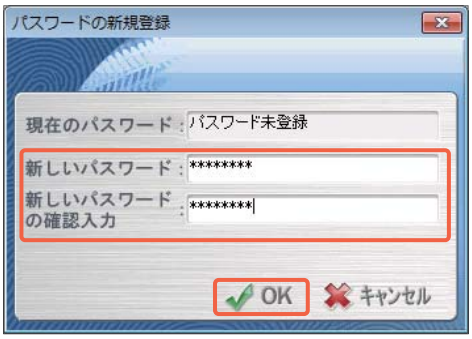
Step6 指紋認証 USB キーを取り外す場合は、パソコンの画面右下にあるタスクトレイの取り外しアイコンをクリックして、「USB-DRIVE の取り出し」を選択し、取り外します。



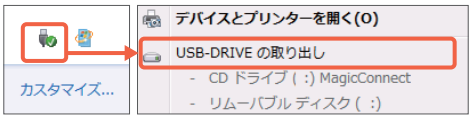
> ⚠注意 トラブルの原因となりますので、必ず上記手順を行ってください。

(b) パスワード認証を選択した場合

Step1 「新しいパスワード」と「新しいパスワードの確認入力」に、任意のパスワード (半角英数記号で 8 ～ 64 文字) を入力し、「OK」を押します。



Step2 指紋認証 USB キーを取り外す場合は、パソコンの画面右下にあるタスクトレイの取り外しアイコンをクリックして、「USB-DRIVE の取り出し」を選択し、取り外します。



> ⚠注意 トラブルの原因となりますので、必ず上記手順を行ってください。

この後は、対象機器の設定 ☞P.④ へ お進みください。

対象機器の設定

OS：Windows 7 Ultimate、
表示方法：カテゴリを例に説明します。

設定は管理者権限で行ってください。

設定内容

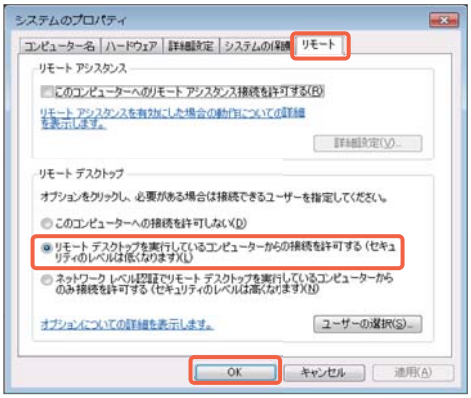
1. リモートデスクトップ接続許可 …… P.④
2. 電源管理 …… P.⑤
3. MagicConnect client ソフトのインストール …… P.⑥
4. MagicConnect client ソフトの初期設定と接続 …… P.⑦
5. 待機状態の設定 …… P.⑧

1. リモートデスクトップ接続許可

Step1 [スタート]-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ] -[システム：リモート アクセスの許可] からシステムのプロパティを開きます。

Step2 [リモート] タブの「リモートデスクトップを実行しているコンピューターからの接続を許可する」を選択し、「OK」を押します。

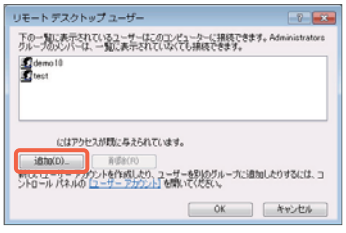
⚠注意　対象機器へログオンするユーザーには、Windowsのパスワードを設定してください。



ワンポイント

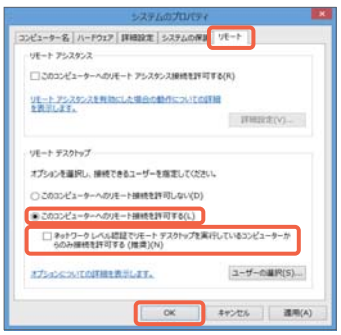
【管理者権限の無いユーザーの場合】

[リモート] タブの「ユーザーの選択」を押して、右記のリモート デスクトップ ユーザー画面を表示します。「 追加 」を押して、ユーザーを登録します。



【Windows 8.1/10 の場合】

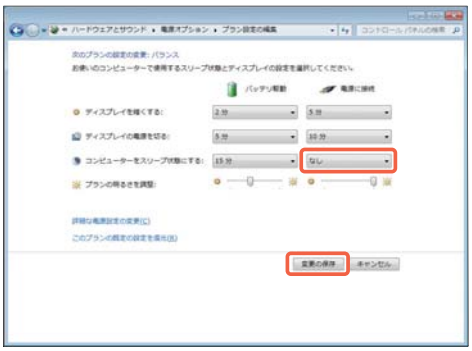
①デスクトップ画面左下のスタートボタンを右クリック（タッチパネルの場合は長押し）し、表示されたメニューから、[コントロール パネル] を選択します。
②[システムとセキュリティ]-[システム：リモートアクセスの許可] からシステムのプロパティを開きます。
③[リモート] タブの「このコンピューターへのリモート接続を許可する」を選択します。
④「ネットワークレベル認証でリモート デスクトップを実行しているコンピューターからのみ接続を許可する (推奨)」のチェックボックスを外し、「OK」を押します。



2. 電源管理

Step1 [スタート]-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]
-[電源オプション]-[コンピューターがスリープ状態になる時間を変更]
を開きます。

Step2 [コンピューターをスリープ状態にする：]-「電源に接続：なし」を選択して「変更の保存」を押します。
なお、対象機器は、電源に接続されているものとします。



⚠注意 対象機器がスリープ状態になると、社外からマジックコネクトで接続できなくなります。

ワンポイント

【対象機器がノートパソコンの場合】

カバーを閉じた時にスリープ状態に入ってしまうのを防ぐため、上記の Step2 を行った後、
[カバーを閉じたときの動作：]-「電源に接続：何もしない」を選択して、「変更の保存」を押します。

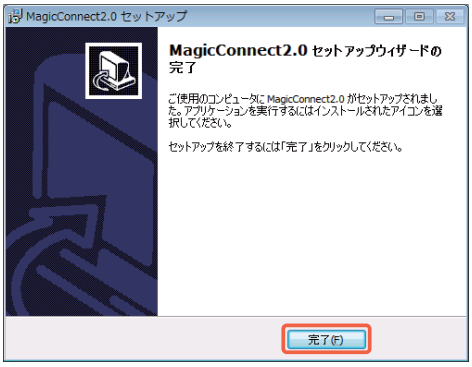
3. MagicConnect client ソフトのインストール

Step1 セットアッププログラム（右記の「mcclient20_setup.exe」）を対象機器にコピーし、ダブルクリックします。

ダブルクリック

Step2 セットアッププログラムが起動したら、画面の指示に従い、セットアップを進めます。

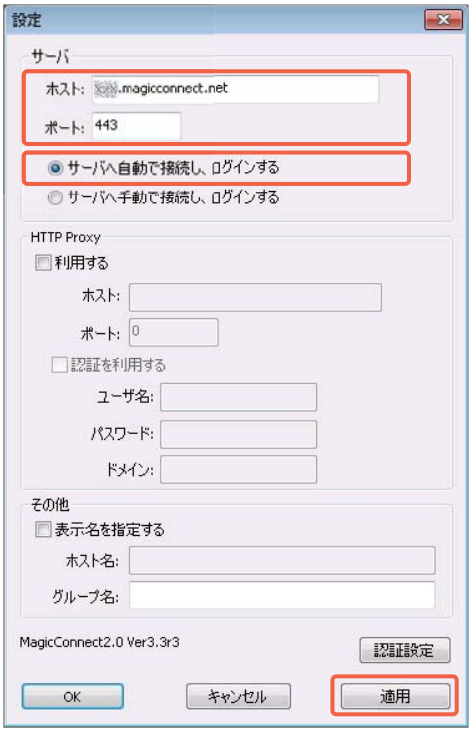
Step3 セットアップ完了画面が表示されたら「完了」を押し、「mcclient20_setup.exe」を削除します。



4. MagicConnect client ソフトの初期設定と接続

Step1 対象機器の画面右下にあるタスクトレイに表示されている右記グレーの炎のアイコンを右クリックし、メニューから「設定 ...」を選択します。

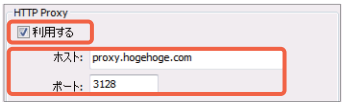
Step2 設定画面の「ホスト：」と「ポート：」に、マジックコネクトのサーバ情報を入力して、「サーバへ自動で接続し、ログインする」を選択し、「適用」を押します。



ワンポイント

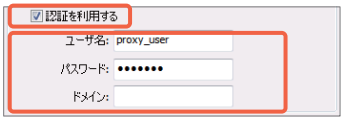
【インターネット接続に Proxy を利用している場合】

「利用する」にチェックを入れ、「ホスト：」と「ポート：」に利用するネットワーク環境で使用している Proxy サーバの情報を入力します。

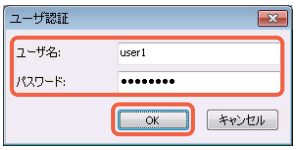


【Proxy サーバで認証を利用している場合】

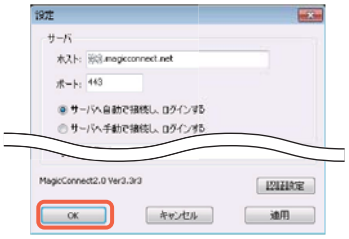
上記設定を行う際、「認証を利用する」にチェックを入れ、Proxy サーバの認証情報を入力します。



Step3 設定画面の「認証設定」を押します。
右記の画面に、マジックコネクトのアカウント (ユーザ名) とパスワードを入力し、「OK」を押します。



Step4 設定画面の「OK」を押します。



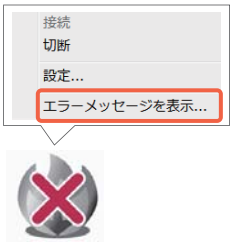
Step5 対象機器の画面右下の炎のアイコンを右クリックし、メニューから「接続」を選択すると、アイコンがグレーからブルーに変わり、社外からマジックコネクトで接続可能となります。

ワンポイント

【炎のアイコンに × が表示される場合】

マジックコネクトサーバへの接続に失敗しています。
アイコンを右クリックし、メニューから「エラーメッセージを表示 ...」を選択し、接続に失敗している理由やお問い合わせコードをご確認ください。

お問い合わせコードの説明や対処方法については、お客様サポートページ（http://www.magicconnect.net/support/）の [困ったときは]→[お問い合わせコードと対処方法] をご覧ください。



5. 待機状態の設定

Step1 ユーザーの切り替え／画面ロック／ログオフなどで待機状態にします。

この後は、**手元端末の設定／操作**

- [Windows] P.⑨ へ お進みください。
- [iOS] P.⑮ へ お進みください。
- [Android] P.⑲ へ お進みください。

手元端末の設定／操作［Windows］

OS：Windows 7 Ultimate を例に説明します。

設定内容

1. MagicConnect viewer の実行 …… P.⑨
2. MagicConnect viewer の初期設定と接続 …… P.⑩
3. MagicConnect viewer の終了 …… P.⑪
4. オプションツールの利用 …… P.⑫

1. MagicConnect viewer の実行

Step1 パソコンに指紋認証 USB キーを挿し、[スタート]-[コンピューター] から CD ドライブ [MagicConnect] をダブルクリックします。

ダブルクリック

(a) 指紋認証の場合

Step1 認証画面に従い、センサの位置に指の第 1 関節を置き、指の腹を当てゆっくりとスライドします。
(指紋認証 USB キーの向きは、上下逆でも問題ありません。)

(b) パスワード認証の場合

Step1 認証画面でパスワードを入力し、「OK」を押します。

> ⚠注意 パスワード認証を連続で7回失敗すると、指紋認証USBキーは利用不可になります。
> 使用不可になった場合は、指紋認証USBキーの初期化をアカウント管理者に依頼してください。

Step2 認証完了後に [スタート]-[コンピューター] からリムーバブルディスクを開き、赤い炎のアイコン「mc_viewer.exe」(※) をダブルクリックします。

※ XDL プラスエディションの場合は、「mc_viewer_plus.exe」となります。

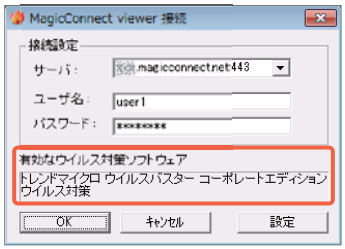
ダブルクリック

ワンポイント

【検疫機能について】

XDL プラスエディションは、手元端末の検疫状態が最新かつ安全である場合に右記の画面が表示されます。
(画面に有効なウイルス対策ソフトウェアの名称が表示されます。)

検疫仕様は、製品サイト (http://www.magicconnect.net/) の
[ラインナップ・価格] タブ→[主な仕様]→[エディション]→[プラスエディションとは] →[プラスエディションの詳細はこちら] をご確認ください。



2. MagicConnect viewer の初期設定と接続

Step1 「サーバ：」に、マジックコネクトのサーバ情報を入力します。

> ⚠注意　末尾の「:443」まで、正しく入力してください。

Step2 「ユーザ名：」と「パスワード：」に、マジックコネクトのアカウント（ユーザ名）とパスワードを入力して、「OK」を押します。

ワンポイント

【インターネット接続に Proxy を利用している場合】

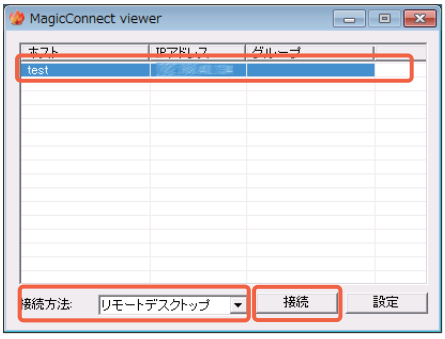
①環境によっては、Proxy の設定を手動で実施しないと、Step2 でエラーになる場合があります。
この場合、右記の画面で「設定」を押します。

②「利用する」にチェックを入れ、「手動で設定する」を選択します。
「ホスト：」と「ポート：」に利用するネットワーク環境で使用している Proxy サーバの情報を入力し、画面左下の「OK」を押します。

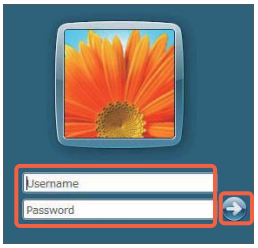
【Proxy サーバで認証を利用している場合】

上記②を行う際、「認証を利用する」にチェックを入れ、Proxy サーバの認証情報を入力します。

Step3 右記画面の「ホスト」から、接続したい対象機器を選択します。
「接続方法：」から「リモートデスクトップ」が選択されていることを確認し、「接続」を押します。



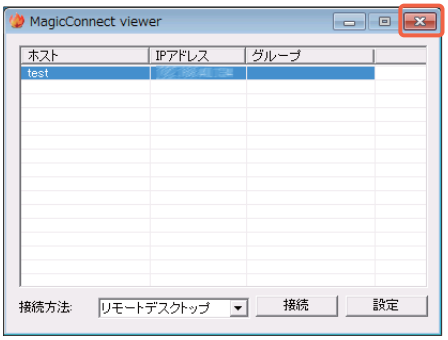
Step4 右記の画面に対象機器の Windows ユーザー名、パスワードを入力して、「→」を押します。
デスクトップ画面が表示され、対象機器の操作が可能になります。



3. MagicConnect viewer の終了

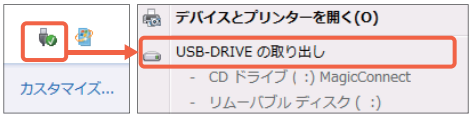
Step1 マウスカーソルをデスクトップ画面の最上端に移動し、台形の上部バーの「×」を押します。

Step2 MagicConnect viewer 画面右上の「×」を押します。



Step3 手元端末の画面右下にあるタスクトレイの取り外しアイコンをクリックして、「USB-DRIVE の取り出し」を選択し、指紋認証 USB キーを取り外します。

> ⚠注意　トラブルの原因となりますので、必ず上記手順を行ってください。



4. オプションツールの利用

◆ **自動接続ツール「MC アシスト」の利用** ☞**下記手順へ** お進みください。

◆ **リムーバブルディスク領域の書き込み禁止** ☞P.⑭ へ お進みください。

◆ 自動接続ツール「MC アシスト」の利用

MC アシストを利用すると、指紋認証 USB キーの認証後から対象機器のログオン画面表示までの手順が自動的に実行されます。

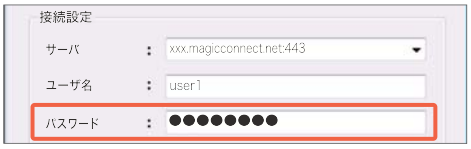
⚠注意　本項の設定は、前ページまでの設定を行った後に実施してください。

Step1　パソコンに指紋認証 USB キーを挿し、認証します。
[スタート]-[コンピューター] から CD ドライブ [MagicConnect] を開き、「mc_assist.exe」をダブルクリックします。

ダブルクリック

Step2　右記画面の「パスワード：」に、マジックコネクトのパスワードを入力します。

⚠注意　「サーバ：」と「ユーザ名：」が未入力の場合、すべて入力してください。



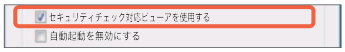
Step3　右記画面の「自動起動を無効にする」のチェックを外します。

チェックを入れる	認証後、ログオン画面表示までの手順は実行されません。（MC アシスト：無効）
チェックを外す	認証後、自動的にログオン画面表示までの手順が実行されます。（MC アシスト：有効）

ワンポイント

【XDL プラスエディションの場合】

MC アシストで使用する MagicConnect viewer を指定してください。



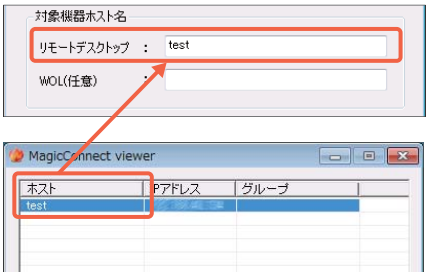
チェックを入れる	「mc_viewer_plus.exe」を実行します。（検疫機能：有効）
チェックを外す	「mc_viewer.exe」を実行します。（検疫機能：無効） ※ アカウント管理者の許可が必要です。

Step4 下記の（a）または（b）の利用形態に応じて、当該の対象機器ホスト名を設定します。

（a）対象機器がマジックコネクトサーバに常時接続している場合

Step1 [対象機器ホスト名] -「リモートデスクトップ：」に対象機器のホスト名 (※) を入力します。

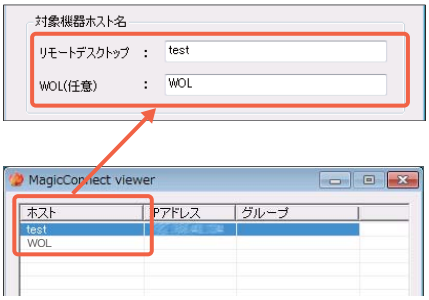
※ ホスト名は、MagicConnect viewer メイン画面の「ホスト」に表示されている名称となります。



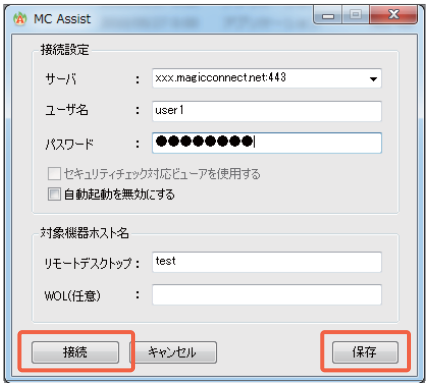
（b）対象機器が電源オフ状態にあり、MC3000 で起動してマジックコネクトサーバに接続している場合

Step1 [対象機器ホスト名]-「リモートデスクトップ：」に対象機器のホスト名 (※) を、「WOL(任意)：」に MC3000 のホスト名 (※) を入力します。

※ 各ホスト名は、MagicConnect viewer メイン画面の「ホスト」に表示されている名称となります。



Step5 「保存」を押します。
「接続」を押し、接続できる事を確認します。



Step6 **3.** MagicConnect viewer の終了 ☞ P.⑪ と同様の手順で終了します。

以上で、MC アシストが有効になり、指紋認証 USB キーの認証後、自動的に対象機器のログオン表示までの手順が実行されます。

◆ リムーバブルディスク領域の書き込み禁止

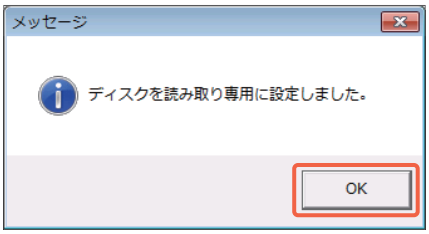
リムーバブルディスク領域の書き込みを禁止すると、ウイルス感染やファイル誤削除を防止できます。

⚠注意　書き込みを禁止すると、MagicConnect viewer の設定は変更できなくなります。

Step1　パソコンに指紋認証 USB キーを挿し、認証をします。
[スタート]-[コンピューター] から CD ドライブ [MagicConnect] を開き、「SetAttribute.exe」をダブルクリックします。

Step2　右記の画面で「OK」を押します。

以上で、リムーバブルディスク領域への書き込みができなくなります。



ワンポイント

【書き込み可能な状態へ戻す場合】

「SetAttribute.exe」を再度ダブルクリックします。

手元端末の設定／操作［iOS］

iOS: 6.x を例に説明します。

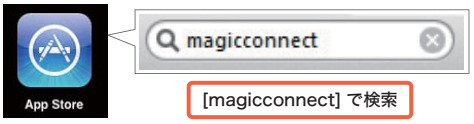
iPhone/iPad に Apple ID を設定してから、
本設定を行ってください。

設定内容

1. MagicConnect viewer for iPhone/iPad のインストール …… P.⑮
2. MagicConnect viewer for iPhone/iPad の初期設定と接続 …… P.⑮
3. 手元端末（iPhone/iPad）の操作 …… P.⑱
4. MagicConnect viewer for iPhone/iPad の終了 …… P.⑱

1. MagicConnect viewer for iPhone/iPad のインストール

Step1 [App Store] アプリから、MagicConnect viewer をインストールします。



2. MagicConnect viewer for iPhone/iPad の初期設定と接続

Step1 インストールされた右記のアプリをタップします。

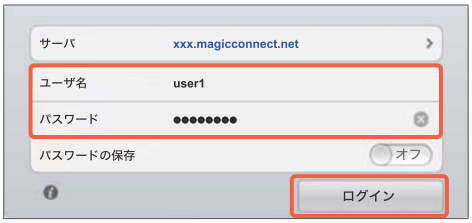
Step2 「サーバ」をタップして、マジックコネクトのサーバ情報と同じサーバを一覧から選択します。

ワンポイント

【一覧にないサーバ情報を指定したい場合】

「新しいサーバを追加」をタップし、サーバ情報を入力してください。

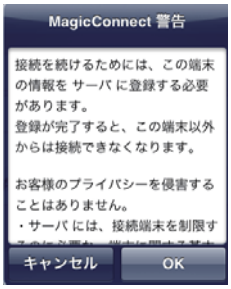
Step3 「ユーザ名」と「パスワード」に、マジックコネクトのアカウント（ユーザ名）とパスワードを入力して、「ログイン」をタップします。



⚠注意

初回ログイン時に、右記のメッセージが表示されます。
「OK」をタップすると、工場出荷時に設定された端末の固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。
登録後は、他の iPhone/iPad および Android 端末からはログインできなくなり、なりすましが防止されます。

利用する端末を変更する場合は、サーバに登録された端末認証情報の初期化を、アカウント管理者に依頼してください。



無料お試しの制限事項
無料お試しでは、サーバに登録された端末認証情報の初期化はできません。
ご了承ください。

ワンポイント

【インターネット接続に Proxy を利用している場合】

①ログイン画面右上にある「設定」をタップします。

②「HTTP Proxy」をオンにして、「ホスト」と「ポート」に利用するネットワーク環境で使用している Proxy サーバの情報を入力します。
画面左上にある「ログイン」をタップします。

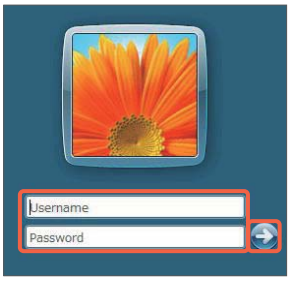
【Proxy サーバで認証を利用している場合】

上記②を行う際、「認証」をオンにして、Proxy サーバの認証情報を入力します。

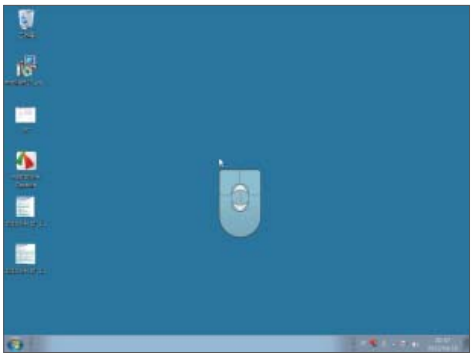
Step4 接続先一覧画面で、「接続方法：」から「リモートデスクトップ」が選択されていることを確認します。
「接続先：」から、接続したい対象機器をタップします。

Step5 Windows ログオン情報入力画面で、Windows のユーザー名とパスワード、必要に応じてドメインを入力し、「接続先の画面を表示」をタップします。
ユーザー名とドメインは、1 組だけ保存されます。

上記でユーザー名などを入力せずに「接続先の画面を表示」をタップした場合は、右記の画面で Windows のユーザー名とパスワードを入力し、「→」をタップします。



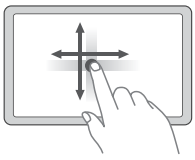
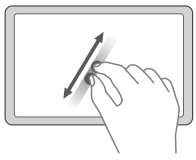
Step6 デスクトップ画面と仮想マウスが表示され、対象機器の操作が可能になります。



3. 手元端末（iPhone/iPad）の操作

Windows デスクトップ画面の操作方法は、下記を参照してください。

画面全体の操作

画面の移動	画面の縮小 / 拡大
 1 本の指でドラッグする。	 2 本の指でピンチする。

各機能の表示や切替

メニューとキーボード	仮想マウス	英語 / 日本語の入力切替
表示 画面下部の ボタンをタップする。 **非表示** メニューの ボタンをタップする。	**表示** メニューを表示し ボタンをタップする。 **非表示** メニューを表示し ボタンをタップする。	キーボードを表示し、キーボード左下の ボタンもしくは、左上の 半角/全角 ボタンをタップする。

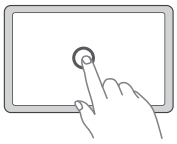
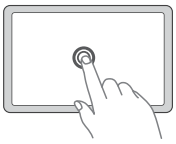
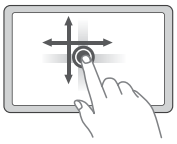
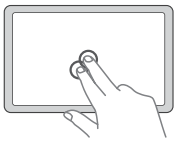
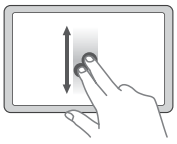
マウスの操作

画面上に表示された、仮想マウスを操作してください。

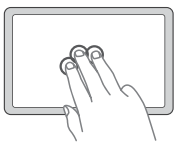
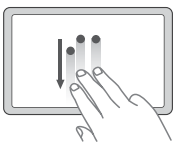
ワンポイント

【さらに便利な操作方法】

仮想マウスによる操作と同時に、画面を直接タップ、スクロールする操作も可能です。

左クリック	左ダブルクリック	左ドラッグ	右クリック	ホイール
 1 本の指でタップする。	 1 本の指で 2 回タップする。	 1 本の指で 2 回タップし、指を離さずドラッグする。	 2 本の指でタップする。または、1 本の指で長押しする。	 2 本の指で上下にスクロールする。

メニュー / キーボードの表示 / 非表示を 3 本指で操作することも可能です。

メニュー	キーボード
 3 本の指でタップする。	 3 本の指で下にスワイプする。

＜操作解説＞

アクション	動作説明
ドラッグ	1 本の指で画面をなぞる
ピンチ	2 本の指で画面をつまむ（広げる）
タップ	1 本の指で画面を軽く叩く
スクロール	画面を上下になぞる
スワイプ	画面を下方向になぞる

4. MagicConnect viewer for iPhone/iPad の終了

Step1 画面下部の ボタンをタップし、メニューの ボタンをタップします。

手元端末の設定／操作［Android］

Android: 3.x を例に説明します。

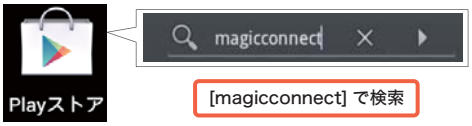
Android 端末に Google アカウントを設定してから、本設定を行ってください。

設定内容

1. MagicConnect viewer for Android のインストール …… P.⑲
2. MagicConnect viewer for Android の初期設定と接続 …… P.⑲
3. 手元端末（Android 端末）の操作 …… P.㉒
4. MagicConnect viewer for Android の終了 …… P.㉒

1. MagicConnect viewer for Android のインストール

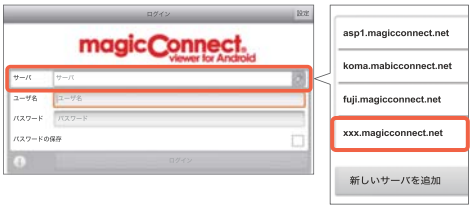
Step1 ［Play ストア］アプリから、MagicConnect viewer をインストールします。



2. MagicConnect viewer for Android の初期設定と接続

Step1 インストールされた右記のアプリをタップします。

Step2 「サーバ」をタップして、マジックコネクトのサーバ情報と同じサーバを一覧から選択します。



ワンポイント

【一覧にないサーバ情報を指定したい場合】

「新しいサーバを追加」をタップし、サーバ情報を入力してください。

Step3 「ユーザ名」と「パスワード」に、マジックコネクトのアカウント（ユーザ名）とパスワードを入力して、「ログイン」をタップします。

⚠注意

初回ログイン時に、右記のメッセージが表示されます。
「OK」をタップすると、工場出荷時に設定された端末の固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。
登録後は、他の iPhone/iPad および Android 端末からはログインできなくなり、なりすましが防止されます。

利用する端末を変更する場合は、サーバに登録された端末認証情報の初期化を、アカウント管理者に依頼してください。

無料お試しの制限事項
無料お試しでは、サーバに登録された端末認証情報の初期化はできません。
ご了承ください。

ワンポイント

【インターネット接続に Proxy を利用している場合】

①ログイン画面右上にある「設定」をタップします。

②「HTTP Proxy」をオンにして、「ホスト」と「ポート」に利用するネットワーク環境で使用している Proxy サーバの情報を入力します。
画面左上にある「ログイン」をタップします。

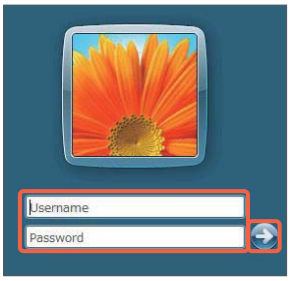
【Proxy サーバで認証を利用している場合】

上記②を行う際、「認証」をオンにして、Proxy サーバの認証情報を入力します。

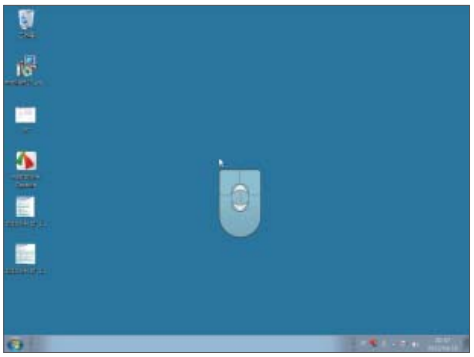
Step4 接続先一覧画面で、「接続方法：」から「リモートデスクトップ」が選択されていることを確認します。
「接続先：」から、接続したい対象機器をタップします。

Step5 Windows ログオン情報入力画面で、Windows のユーザー名とパスワード、必要に応じてドメインを入力し、「接続先の画面を表示」をタップします。
ユーザー名とドメインは、1 組だけ保存されます。

上記でユーザー名などを入力せずに「接続先の画面を表示」をタップした場合は、右記の画面で Windows のユーザー名とパスワードを入力し、「→」をタップします。



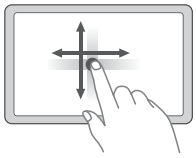
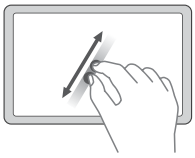
Step6 デスクトップ画面と仮想マウスが表示され、対象機器の操作が可能になります。



3. 手元端末（Android 端末）の操作

Windows デスクトップ画面の操作方法は、下記を参照してください。

画面全体の操作

画面の移動	画面の縮小 / 拡大
 1 本の指でドラッグする。	 2 本の指でピンチする。

各機能の表示や切替

メニュー	キーボード	仮想マウス	英語 / 日本語の入力切替
表示 / 非表示 Android 端末の「メニュー」ボタンをタップする。	**表示 / 非表示** メニューから「キーボード」をタップする。	**表示** メニューを表示し ボタンをタップする。 **非表示** メニューを表示し ボタンをタップする。	キーボードを表示し、画面上部にある 半角/全角 ボタンをタップする。

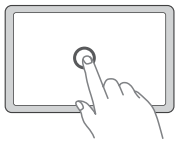
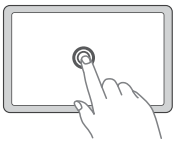
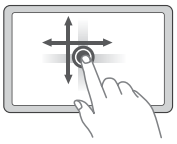
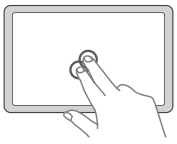
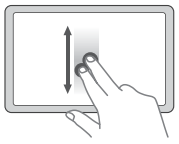
マウスの操作

画面上に表示された、仮想マウスを操作してください。

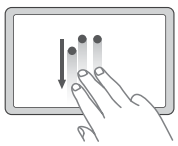
ワンポイント

【さらに便利な操作方法】

仮想マウスによる操作と同時に、画面を直接タップ、スクロールする操作も可能です。

左クリック	左ダブルクリック	左ドラッグ	右クリック	ホイール
 1 本の指でタップする。	 1 本の指で 2 回タップする。	 1 本の指で 2 回タップし、指を離さずドラッグする。	 2 本の指でタップする。または、1 本の指で長押しする。	 2 本の指で上下にスクロールする。

キーボードの表示 / 非表示を 3 本指で操作することも可能です。

キーボード
 3 本の指で下にスワイプする。

＜操作解説＞

アクション	動作説明
ドラッグ	1 本の指で画面をなぞる
ピンチ	2 本の指で画面をつまむ（広げる）
タップ	1 本の指で画面を軽く叩く
スクロール	画面を上下になぞる
スワイプ	画面を下方向になぞる

4. MagicConnect viewer for Android の終了

Step1 「メニュー」ボタンを押し、

ボタンをタップします。